

**STAGE+を楽しむ(3)(HP 収載)**  
—マウリツィオ・ポリーニのベートーヴェン—

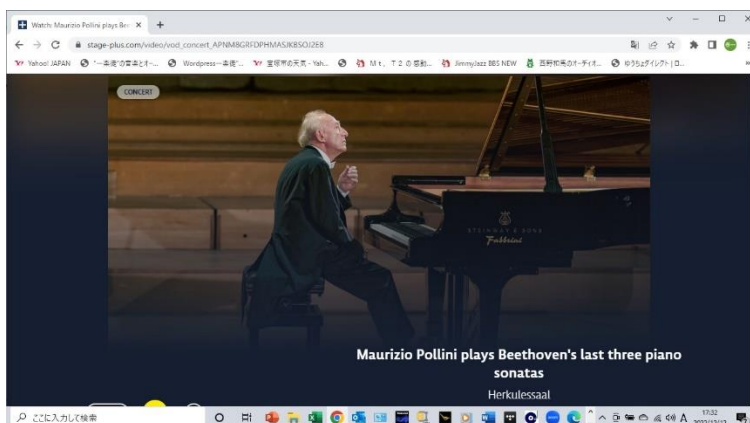
1. 始めに

前報(2)に引き続き、STAGE+の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回から、興味を引いた音源を試聴していきます。手始めにマウリツィオ・ポリーニのベートーヴェンのピアノソナタを選びました。

試聴音源は、前報(2)の検索手順で下記を選定しました。

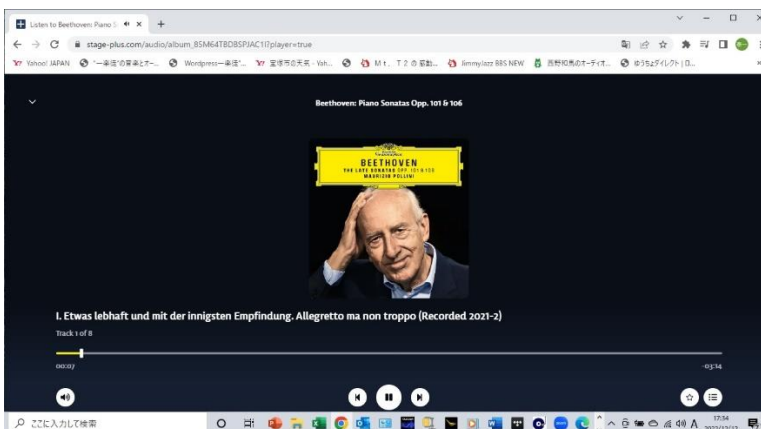


Ludwig van Beethoven

Piano Sonata No. 30 in E Major, Op. 109

Piano Sonata No. 31 in A Flat Major, Op. 110

Piano Sonata No. 32 in C Minor, Op. 111



Ludwig van Beethoven

Piano Sonata No. 28 in A Major, Op. 101

Piano Sonata No. 29 in B-Flat Major, Op. 106 "Hammerklavier"

### 3. 試聴の経過

今回、PC のUSBポートにはNRF-005T貼りつけカードリーダーをUSBポートに差し込み、Clone2UA経由で電解コンデンサーと抵抗とNRF-005Tを貼りつけた銅板も加えています。

最初の音源は2019年6月に **Herkules saal** で収録された動画で、後のものは2022年12月リリースのCDのようです。ともに Audio Format は Dolby Atmos と表記されています。いずれも最新の収録で、イタリアの調律師 **Angelo Fabbrini** がハンブルク・スタインウェイを調整した **Fabbrini Steinway** が使用されており、上記の仮想アースの効果で **Fabbrini Steinway** の音色がリアルに捉えられています。

ポーリーニはかなりの高齢のようで、動画を見ると危なっかしい様子ですが、ピアノに向かうと矍鑠として、**Fabbrini** の美しい音色を活かした、抒情的で円熟した演奏を聴かせてくれます。また、仮想アースの効果でシューボックスタイプのホールである **Herkules saal** の音の良さも分かります。

### 4. まとめ

ポーリーニのベートーヴェンのソナタの最新の収録である動画と音声ファイルの再生がリアルに再現されていました。

以上